

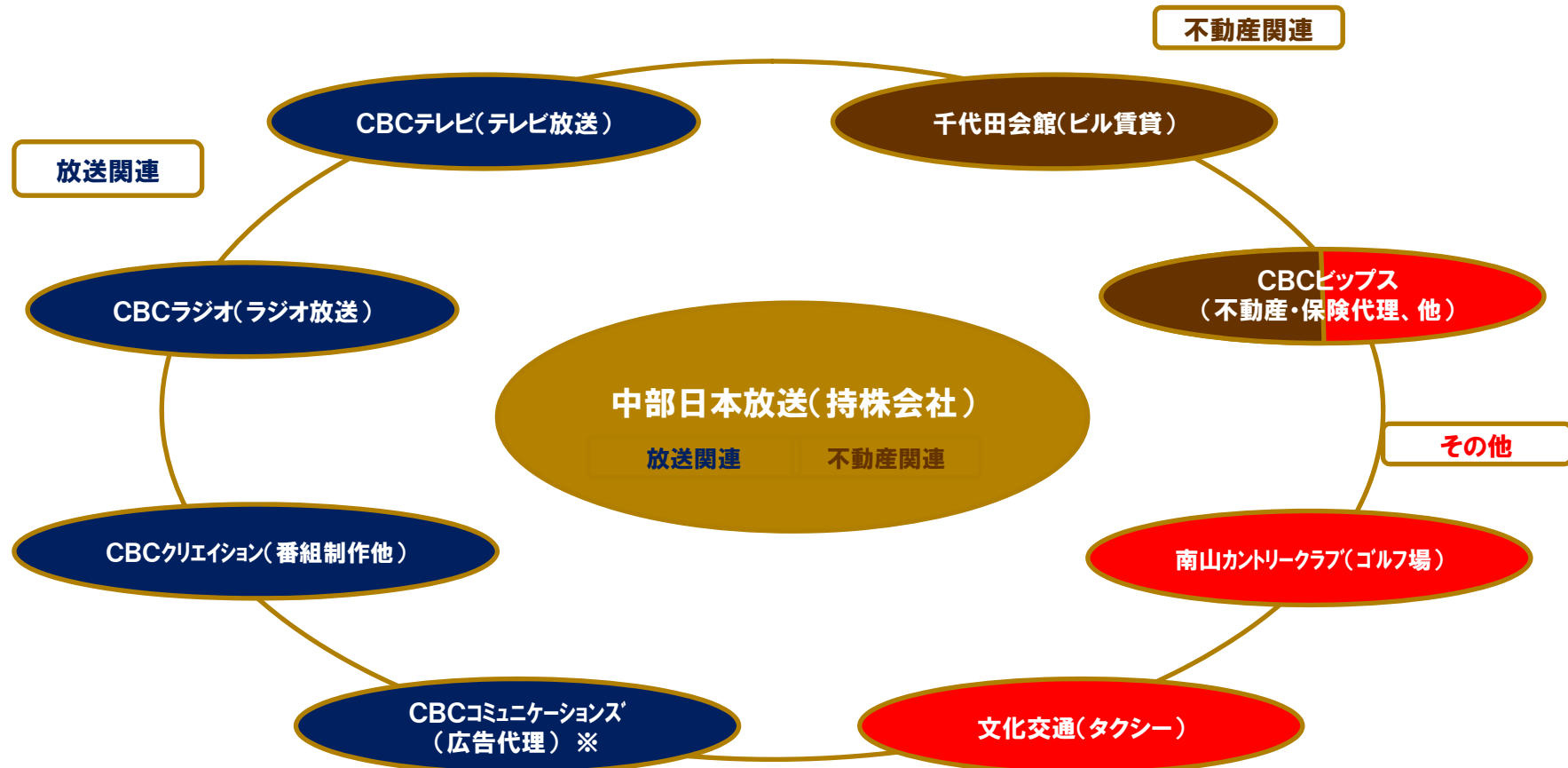
平成30年3月期(第92期) 第2四半期

(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

決算説明資料

中部日本放送株式会社

CBCグループ 連結会社一覧



※ 2017.10 シー・ウェーブから社名変更

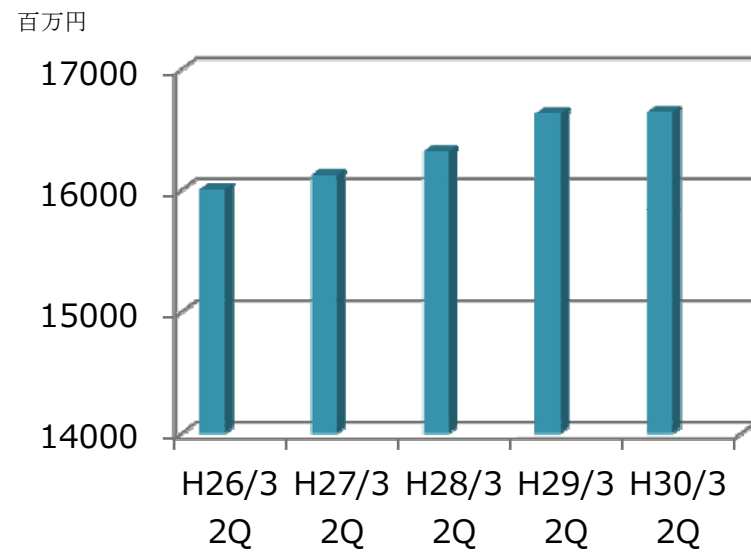
第2四半期 連結業績

(百万円)

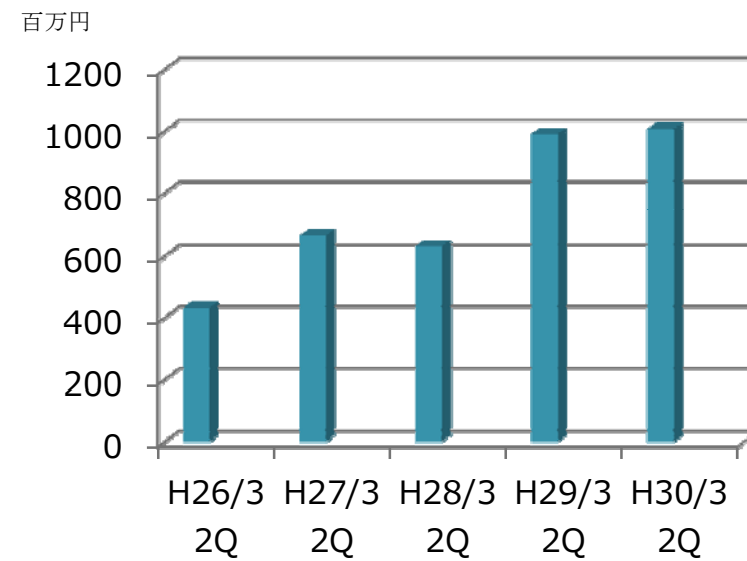
項目	H30/3期 第2四半期	H29/3期 第2四半期	増減額	増減率	備考
売上高	16,646	16,631	14	0.1%	4期連続増収
営業利益	1,007	990	17	1.7%	2期連続増益
経常利益	1,218	1,180	38	3.2%	4期連続増益
親会社株主に 帰属する四半期 純利益	765	786	△21	-2.7%	4期ぶり減益

第2四半期 連結業績 推移

売上高



営業利益



セグメント別 売上高及び営業利益

(百万円)

セグメント	構成社	売上高 (外部)	前期比 増減額	前期比 増減率	営業利益	前期比 増減額	前期比 増減率
放送関連	中部日本放送 CBCテレビ CBCラジオ CBCクリエイション CBCコミュニケーションズ	14,998	△149	-1.0%	406	△1	-0.2%
不動産関連	中部日本放送 (不動産) 千代田会館 CBCビップス (不動産)	870	74	9.4%	536	21	4.2%
その他	南山CC CBCビップス 文化交通	777	88	12.9%	88	20	29.8%
セグメント間消去					△23	△23	
合計(連結)		16,646	14	0.1%	1,007	17	1.7%

(株)CBCテレビ 売上高の概要

(百万円)

区分		売上高	前期比 増減額	前期比 増減率
テレビ		11,758	141	1.2%
	タイム	3,483	29	0.8%
	スポット	7,969	85	1.1%
	その他	305	26	9.3%
クロスメディア		469	△92	-16.5%
イベント		521	△128	-19.8%
ハウジング		417	△12	-3.0%
小計		13,166	△92	-0.7%
グループ請負		140	△109	-43.8%
合計		13,306	△202	-1.5%

(株)CBCラジオ 売上高の概要

(百万円)

区分		売上高	前期比 増減額	前期比 増減率
ラジオ放送事業		1,206	△83	-6.5%
	タイム	690	33	5.1%
	スポット	496	△118	-19.3%
	その他	19	1	8.6%
受託事業		178	3	2.3%
合計		1,384	△79	-5.4%

連結貸借対照表 (要約)

(百万円)

科目		H29/9月末	前期末比 増減	科目		H29/9月末	前期末比 増減
流動資産	現金及び預金	9,859	△2,168	流動負債	支払手形及び買掛金	176	△21
	受取手形及び売掛金	6,784	△788		未払費用等	2,661	△316
	有価証券	100	△100		その他流動負債	1,948	△1,243
	たな卸資産	98	34	固定負債	退職給付に係る負債	3,452	△1,227
	繰延税金資産	428	0		繰延税金負債	2,298	221
	その他	3,604	451		長期預り保証金	5,123	△261
	貸倒引当金	△0	7		その他固定負債	324	△50
固定資産	有形固定資産	27,513	△396	負債合計	15,987	△2,899	
	無形固定資産	493	△63	純資産	株主資本	49,972	290
	投資その他の資産	20,884	1,097		その他の包括利益累計額	3,022	679
資産合計		69,767	△1,925	非支配株主持分	786	4	
				純資産合計	53,780	974	
				負債純資産合計	69,767	△1,925	

連結業績予想及び配当予想



(百万円)

通期	<今回予想> H30/3期(通期)	<前回予想>※ H30/3期(通期)	前环比 増減額	前环比 増減率	<前期> H29/3期(通期)
売上高	34,190	34,310	△120	-0.3%	33,850
営業利益	2,810	2,550	260	10.2%	2,805
経常利益	3,190	2,890	300	10.4%	3,152
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,970	1,790	180	10.1%	2,051
配当金	22.0円 (中間)5.0 (期末)17.0	20.0円 (中間)5.0 (期末)15.0	---	---	23.0円 (中間)5.0 (期末)18.0

※ 前回予想は平成29年5月11日発表の決算短信に記載

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。